



2012 年度  
認知症介護研究・研修  
東京センター  
年報

序にかえて

2012年の年報をお届けする。研究事業と研修事業が行われた。主な研究事業には、認知症地域支援推進員研修における人材育成のあり方に関する研究、在宅高齢者の認知機能低下を促進する生活因子の同定と認知機能低下の予防に関する研究、認知症の人に対する通所型サービスの在り方に関する研究、認知症、特にBPSDへの適切な薬物使用に関するガイドライン作成に関する研究が含まれる。認知症の人に対する通所型サービスの在り方に関する研究は地域密着サービスの1つである認知症対応型デイサービスの特徴を明らかにすることが目的であり、具体的な認知症ケアの方法を通して多くの事業所で苦慮しているBPSDへの対応もまとめることができる可能性がある。ガイドラインの作成に関する研究では今後実際に用いられた際の実行可能性等が検証される必要はあるが、認知症の人と介護者/家族のQOLの維持や向上に資することができる。

研究事業の中心は9週間にわたる認知症介護指導者養成研修になるが、24年度は2回の実施で計45人が修了した。他に指導者養成研修の修了生たちが再度研修を受ける1週間のフォローアップ研修や独自事業のひもときシートの研修会がある。指導者養成研修はオレンジプランで示されている人材育成の一翼を担っているが、地域連携や権利擁護の実践あるいは若年性認知症の人への対応などを含めたより実践的な内容を充実させる必要がある。

いずれにしても当センターで行われている事業を関係者だけではなくより多くの人たちにさらに見えるようにしていくことが今後の大きな課題となる。ぜひ関係各位の忌憚のないご意見やご批判をいただきたい。



平成25年3月  
認知症介護研究・研修東京センター  
センター長 本間 昭



---

## Ⅱ 研修活動

1. 研修活動の概要 …………… 26
2. 2012年度の研修活動報告 …………… 27
  - 1) 認知症介護指導者養成研修 …………… 27
  - 2) フォローアップ研修 …………… 35
  - 3) ひもとき研修 …………… 38
  - 4) 地域資源連携検討事業 …………… 39
  - 5) 認知症地域支援推進研修における効果的な人材育成のあり方に関する研究 …………… 42

## Ⅲ その他の事業

1. 2012年度東京センター研究成果報告会 …………… 50
2. 2012年度東京センター研究啓発講演会 …………… 51
3. 2012年度認知症介護指導者養成研修事業都道府県・政令市担当者研修会 …………… 52

## Ⅳ スタッフ紹介 …………… 54

## Ⅴ 運営部活動報告

1. 事業実績報告 …………… 62
2. 2012年度東京センター活動一覧 …………… 64